

2014年4月4日

合成樹脂エマルジョン事業統合に関する基本合意について三菱化学株式会社  
日本合成化学工業株式会社  
中央理化学工業株式会社

三菱化学株式会社(本社：東京都千代田区、社長：石塚 博昭、以下「三菱化学」)と連結子会社である日本合成化学工業株式会社(本社：大阪市北区、社長：木村 勝美、以下「日本合成」)、および中央理化学工業株式会社(本社：大阪府中央区、社長：矢田 修平、以下「中央理化」)は、日本合成と中央理化学の合成樹脂エマルジョン事業の統合に関して、2014年3月31日に下記のとおり基本合意書を締結いたしましたので、お知らせいたします。

## 記

## 1. 事業統合の理由

合成樹脂エマルジョンは、各種コーティング剤や塗料、接着剤など幅広い用途に使用されています。日本合成は、主力である合成樹脂製品のほか合成樹脂エマルジョンを製造・販売しており、一方、中央理化は、合成樹脂エマルジョンの専門メーカーとして事業を行っています。日本合成および中央理化学の合成樹脂エマルジョン製品は、いずれもVOC(揮発性有機化合物)をほとんど含まず、環境負荷が低いという特徴を有しています。

今回、日本合成および中央理化学の行う合成樹脂エマルジョン事業について、その製造部門を統合することにより、生産最適化を図り、両社の合成樹脂エマルジョン事業の更なる強化を目指します。

## 2. 事業統合の概要

(1) 事業統合の期日：2014年10月1日

(2) 事業統合の方法：

- 日本合成のエマルジョン製品の製造部門を会社分割により中央理化に移管し、統合新社として発足する
- 日本合成のエマルジョン製品の研究開発部門の移管について、統合期日までに協議し、決定する

※ 三菱化学は、統合新社の株式の過半数を保有する予定。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】  
株三菱ケミカルホールディングス 広報・IR室  
TEL：03-6748-7140

<別紙>

<日本合成の会社概要>	(平成 25 年 9 月 30 日現在)
代表者	木村 勝美
会社設立	昭和 2 年 3 月
資本金	179 億円
売上高	919 億円 (平成 25 年 3 月期)
従業員数	1,658 名 (連結)
所在地	大阪市北区小松原町 2 番 4 号
主な事業・製品	機能性樹脂、機能性フィルム、情報電子材料、医薬原薬・中間体、 ファインケミカル製品、工業薬品等の製造・加工・販売
エマルジョン製造拠点	大垣
<中央理化の会社概要>	(平成 25 年 9 月 30 日現在)
代表者	矢田 修平
会社設立	昭和 34 年 4 月
資本金	1 億 115 万円
売上高	63 億円 (平成 25 年 3 月期)
従業員数	139 名
所在地	大阪市中央区今橋 2 丁目 5 番 8 号
主な事業・製品	エマルジョン各種 (酢酸ビニル樹脂、アクリル共重合樹脂、 ポリオレフィン)
エマルジョン製造拠点	枚方、茨城